

令和7年度上野地区三機関公共工事入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和7年7月17日(木)10時00分～11時20分 国立科学博物館日本館4階大会議室	
委員	委員長 西浦忠輝（特定非営利活動法人文化財保存支援機構副理事長） 委 員 竹内啓博（公認会計士・税理士） 委 員 六角麻由（弁護士）	
審議対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日	
抽出案件（合計）	6件	（備考）
建設工事（小計）	3件	今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	抽出案件の個別審議については、委員3名にて6件全件の審議を行った。
一般競争入札 (上記工事を除く)	2件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	尚、「令和6年度契約工事・設計コンサルティング業務の審議」については、各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務（小計）	3件	
公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式（拡大）	0件	
標準型プロポーザル方式	0件	
一般競争入札方式	1件	
随意契約方式	2件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

質問	回答
<p>審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (委員長より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし <p>1. 令和6年度契約工事・設計コンサルティング業務の審議</p> <p>【東京藝術大学レンガ柱補強改修その他工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レンガの再利用や施工方法の確認 ・不落随意契約となつたが、入札価格と予定価格差額の確認 <p>【実験温室改築工事（国立科学博物館）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分離発注（建築工事と電気設備工事）とした場合、入札参加業者見込みの確認 <p>【京都国立博物館文化財保存修理所昇降機改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随意契約理由の確認 <p>【東京藝術大学奏楽堂大規模改修に伴う劣化診断調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奏楽堂の施設概要、業務内容の確認 <p>【実験温室改築工事監理業務（国立科学博物館）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事監理業務における積算方法の確認 <p>【京都国立博物館環境整備（設備機器更新等）設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域要件及び実績要件の確認 ・審議の結果、以上6件について妥当。 <p>2. 抽出案件6件以外の案件について</p> <p>【工事全般について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京藝術大学の落札率が低い工事について 	<ul style="list-style-type: none"> ・レンガの再利用や施工方法について説明。 ・入札価格と予定価格に差額があつたが、協議を行つて見積額が予定価格の範囲内となつた。 ・実験温室という性質上、入札参加業者参加が増えることは難しいと考えている。 <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省の基準に準拠し、随意契約としたことを説明。 ・奏楽堂の施設概要、業務内容について説明 <ul style="list-style-type: none"> ・工事監理業務の積算方法について説明 <ul style="list-style-type: none"> ・発注者側で受注者と打合せ等を円滑に行つたことから地域要件を設定し、文化財が置かれている室の施工となるため、博物館等の設計に熟知・経験があることを実績要件として設定した <ul style="list-style-type: none"> ・契約状況について説明